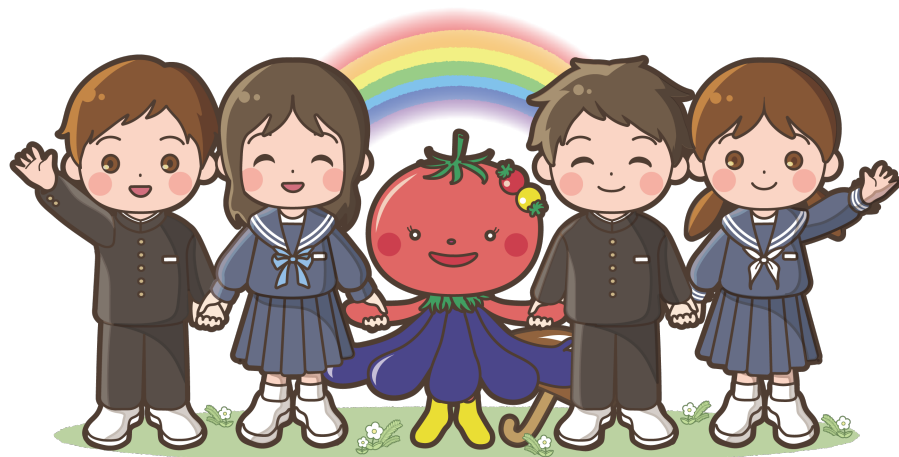




.....

設楽町企画ダム対策課
(0536-62-0514)

.....

災害と男女共同参画

～災害時のトイレについて～



設楽町男女共同参画推進事業

災害と男女共同参画

はじめに

誰もが協力し合う意識づくりについて

社会においては、平常時より、性別による役割の偏りや、固定的な役割意識があります。例えば、社会における決定権を持った立場の方の多くは男性で、育児、介護、看護など誰かのお世話をする役割は女性に偏りがちです。

被災時は、こうした普段からの性別による役割意識が、より顕著になって現れるといわれています。

トイレの後始末についても同様で、みんなのお世話をする役割の方…つまり女性が、その役割を負うことになりがちです。

被災時に皆が協力し合い、誰もが安全に過ごすためには、平常時より、性別にとらわれないことなく、誰もが協力し合う意識づくりをしていくことが大切です。

避難所などで生じる問題や課題の例

- 避難所運営において決定権を持つのは男性が中心であるため、女性の声が反映されづらい
→しかし、育児や介護などの実態がわかっている方の多くは女性であるため、結果的に避難所の支援の質が下がってしまう
- 育児、介護、女性用品（生理用品など）の物資の不足
- プライバシーへの無配慮（着替え、授乳などの困難）
- ストーカー、性暴力の被害など

誰もが安全に被災地で過ごせるように…

水道が使えないなどの事情により、災害時のトイレは通常時より不衛生な状態になり、感染症のリスクなども発生します。

次のページで、災害時に役立つ非常用トイレの使い方をご紹介します。

もしもの時に備えて使い方を覚え、皆で協力し合い、誰もが安全に被災地で過ごすための一助となれば幸いです。

非常用トイレの使い方



01 ビニール袋のセット

便座を上げ、便器にビニール袋（Mサイズのレジ袋で可）を被せます

02 処理袋のセット

便座を下ろして、非常用トイレの処理袋を被せます

03 凝固剤の使用

用を足した後、凝固剤を入れます

04 非常用トイレの取り外し

処理袋を外し、袋の口を縛ります

05 燃えるゴミとして捨てる

通常の燃えるゴミと一緒に処理します
（ゴミ袋に「尿」と記載するとよいです）

Check!

災害時のトイレ | Q

検索してみてください